

サーサナ

第14号 仏暦2554（西暦2011）年3月1日

世界仏教の総本山ブッダガヤ

昨年12月、インドへ聖地巡礼に出かけました。これについては、2月13日の涅槃会にて報告をさせていただきましたが、私にとっては、わけてもブッダガヤの光景が今でも目に焼き付いています。

ブッダガヤは、シャカ族の修行者ゴータマ・シッダールタが悟りをひらきブッダとなった地で、現在ここには大菩提寺の大塔が威容を誇り、周辺には各国寺院が建ち並んでいます。インド仏跡の中でも最大の聖地です。

ブッダガヤの大菩提寺は世界遺産であり、大塔や菩提樹や金剛宝座などそれぞれに大きな歴史的価値を有しています。しかし、大菩提寺は、同じく世界遺産であるタージ・マハールやアンコール・ワットなどとは全く価値のレベルがちがいます。どういうことかといえ、単なる「遺産」ではない、ということです。建築物として立派、というだけではありません。

ブッダガヤで強く感銘を受けたのは、祈りの風景でした。ブッダガヤには世界中の仏教徒が集っていました。民族も宗旨も言語もさまざまな仏教徒たち、老いも若きも、出家も在家も、みなそれぞれの方法で祈りを捧げていました。五体投地、右繞（右方向に大塔を回ること）、瞑想、読経、マントラ... スリランカの比丘が説法している横では、ヨーロッパの仏教徒がチベット語の法要に参加している光景... 人々がこのように集まってこそその聖地だと思いました。大げさなようですが、世界の仏教徒のつながりを実感できたことが大きな収穫でした。



法要行事のご案内

各法要・行事に必要な勤行本は、お持ちでない場合は当寺より進呈または貸与いたします。

三月 春彼岸会

彼岸（ひがん）は此岸（しがん）に対することばで、悟りの世界のこと、すなわち浄土の別名です。経典に「西方極楽浄土」とあることから、太陽が真東から昇り真西に沈む春分・秋分の日に、沈む太陽を見ながら浄土に思いをはせたのが由来です。

*日時 3月20日（日）午後2時～4時

受付開始は午後1時半

*内容 勤行（観無量寿経訓読、正信偈）、法話（住職）

*持ち物 勤行本『真宗法要聖典』『正信偈同朋奉讃』、念珠、肩衣（お持ちの方）、お布施

*記念施本 『本尊』（東本願寺出版部）

四月 花祭り・初参式

花祭り（正式には「灌仏会」という）は、お釈迦様の生誕をお祝いする行事です。キリスト教でいうクリスマスに相当します。

また、花祭りと兼ねて、「誕生児初参式」を執り行います。お子様が生まれて、はじめて所属のお寺にお参りするものが初参式です。ぜひお釈迦様の誕生日にあわせ、人として生まれてきたことの意義をたしかめ、誕生の喜びを分かち合いましょう。

*日時 4月8日（金）午後2時～4時

受付開始は午後1時半より

*内容 灌仏（誕生仏への甘茶かけ）、献花、勤行（嘆仏偈・正信偈）、DVD「おしゃかさま」第1巻上映、甘茶接待

*持ち物 勤行本『大谷派勤行集』、念珠、肩衣（お持ちの方）、お布施
可能ならば、献花用の花一輪をお持ち下さい。

*記念品 甘茶あめ、華葩（けは）

*初参式を受けられるお子様の年齢は問いません。初参式を受けられるお子様には別に記念品を用意しますので、3月24日までに御予約下さい。この際、お子様のお名前、性別、生年月日をお知らせ下さい。

*終了後、本堂にて8日命日の御家族による合同の月忌法要を勤めます。（ご自宅への訪問はありません）

四月 永代経

子々孫々、永代にわたって、浄土三部経が読誦され、仏法が伝えられることを願いとする法要。御懇志を頂いたお方の法名を記した掛け軸をお掛けします。（「永代経」という名前のお経があるわけではありません。）

*日時 5月25日（水）午前10時～午後3時

受付開始は午前9時半より

*内容 勤行（無量寿経訓読、正信偈）、法話（石原和久師）

*持ち物 勤行本『正信偈同朋奉讃』『真宗法要聖典』、念珠、肩衣（お持ちの方）、お布施

*記念品 法語ハンカチーフ

*お斎（昼食）接待があります

*終了後、本堂にて25日命日の御家族による合同の月忌法要を勤めます。（ご自宅への訪問はありません）

募集

家庭菜園をつくりませんか

当寺駐車場の奥に、若干の耕地があります。これを家庭菜園として、ご門徒の皆さんに利用していただければ、と思います。

具体的にどのような利用方法になるのか、耕地区分の仕方・管理責任などは、皆さん方で集まって決めていただきます。

どうやったら作物がよく育つのかの経験交流もできます。

希望者は下記の日時に教心寺へお越し下さい。

3月19日（土）午後5時



募集

清掃奉仕をしませんか

寺は本来、聞法の道場として門徒の共有財産です。法事その他の目的で、ご門徒ならどなたにも利用していただくことができます。

その代わりに、寺の維持管理のために皆さんに協力をおねがいしています。その一つとして、清掃ということがあります。具体的には、境内地の草取りや仏具の研磨などがあります。

奇数月の12日・午後3～4時

を清掃奉仕の日としますので、よろしくお願ひします。（奇数月とは1、3、5、7、9、11月です）

毎回終了後は、お茶やお菓子でおくつろぎ下さい。お寺を皆さんのサロンとして開放します。サロンのみ参加でもかまいません。

法務休暇等のお知らせ

下記の期日を法務休暇とさせていただきます。

●3月25～30日 ●4月16日 ●5月13～14日

また、御遠忌参拝のため、●4月22日●5月27日の月忌参りはありません。
本堂にて下記のとおり一座読経（総経）いたします。

○3月24日午後1時 ○4月15日正午

○5月12日午後5時 ○5月25日午後3時（永代経終了後）

どの日でもけっこうですので、どうぞお参り下さい。

会費納入のお願い

皆さまから頂いている門徒会会費につきましては、封筒に貼った宛名シールの下部に納入年度がプリントされています。会費期限切れの方には、振込用紙を同封してありますので、納入をよろしくお願ひします。なお、数年分をまとめて納入することもできます。会費は1年で1000円です。

郵便振替00880-4-68473「教心寺」、または現金手渡しで。

宗祖親鸞聖人750回御遠忌参拝

宗祖親鸞聖人の御遠忌参拝につきましては、4月22日分が申込みを締め切りました。5月27日分が若干の空席があります。

参加申込をいただいた方には、出発の2週間前までに、案内を手渡しまたは郵送します。

名古屋教区の行事案内

春のお彼岸（東別院本堂）

○3月18日～24日 ○3月18日12時30分～全戦争犠牲者追弔法要

平和展（名古屋教務所）

○3月11日～18日 10時～18時

真宗大谷派 教心寺（名古屋教区第30組）

編集発行人 釋眞弍（山口眞一）

468-0026 名古屋市天白区土原3丁目205番地

電話：801-1381 F A X：807-1198 電子メール：kyosin@nagoya30.net

URL <http://www.nagoya30.net/temple/kyosin/>